

お ち あ い た か ゆ き 落合貴之

自民党の利益誘導型 政治を変える。

戦後 70 年、この国にこびりついた「既得権」や「因習」・「利権」を今一度そぎ落とし、明治、敗戦、につづく第三の維新を実現させる、その為にしがらみのない改革勢力が結集しました。二代目、三代目の政治家はしがらみだらけで動けない、それがこの国の実情だったのです。だからこそ私は戦います。国民のみなさんのため。国政一筋の落合貴之です。

前回、まともれば勝てた？第三極！

下の表は前回、自民党が大勝したと言われる 2012 年 12 月 16 日の選挙結果。年齢・所属は当時のもの。実際、当時の「維新の会」と「みんなの党」の合計票は 10 万を越え、得票率でも自民党候補を上回っています。※仮にまともでもこのような合計にはならなかったかも知れませんが自民に飽き足らない有権者は確実に存在することがわかります。

当落	候補者名	年齢	所属党	得票数	得票率
当	越智隆雄	48	自由民主党	98,112 票	32.9%
	小宮山洋子	64	民主党	70,126 票	23.5%
	花輪智史	46	日本維新の会	52,734 票	17.7%
	落合貴之	33	みんなの党	52,325 票	17.6%
	佐藤直樹	33	日本共産党	24,725 票	8.3%

維新の党？

なぜ結集したのか？

あれから 2 年、“第三極”は離合集散を繰り返しながら、ようやく政策を共通するプラットフォームとして「維新の党」にまとまりました。

自民党に対抗するには左の表が示す

得票率
35.3%

通り、前回選挙時のみんなの党（旧・結いの党）勢力と維新の会勢力等を

結集させる必要があります。

落合貴之は江田憲司氏のもと「結いの党」に参加し、さらに「自民党の数の暴走」に対抗できる「維新の党」で江田共同代表とともに戦う覚悟です。

※ なお前回選挙後、小宮山洋子氏は政界を引退、花輪智史氏は「維新の党」には参加していません。また石原慎太郎氏は「次世代の党」です。間違われる方がいらっしゃいますので・・・

利権構造に切り込む

ISHIN
維新の党

発行元：維新の党本部 編集元：維新の党東京6区支部

<http://www.ochiaitakayuki.com/>

維新プレス

維新の党東京6区支部 落合貴之事務所 〒154-0004 世田谷区太子堂 4-5-2 広田ビル 201

号外

mail@ochiaitakayuki.com

TEL&FAX 03-6325-5542

2014年11月15日発行